令和3年度第4回 長野市廃棄物減量等推進審議会 議事録【要旨】

【開催概要】

開催日時：令和4年1月26日（水）10時から11時30分まで

開催場所：長野市リサイクルプラザ2階 大会議室

【次第】

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付及び委員自己紹介
- 3 環境部長あいさつ
- 4 事務局自己紹介
- 5 正副会長選出
- 6 正副会長あいさつ
- 7 議 事
 - (1) 長野市一般廃棄物処理基本計画について
 - (2) 一般廃棄物（し尿及び生活雑排水）処理手数料の改定並びに令和4年度の審議会スケジュールについて
- 8 その他
- 9 閉 会

【会議資料】

- ・資料1 長野市廃棄物減量等推進審議会について
- ・資料2 長野市廃棄物減量等推進審議会名簿
- ・資料3 長野市一般廃棄物処理基本計画について
- ・資料4 長野市一般廃棄物処理基本計画（概要版）
- ・資料5 長野市一般廃棄物処理基本計画（本編）
- ・資料6 答申書案
- ・資料7 一般廃棄物（し尿及び生活雑排水）処理手数料の改定並びに令和4年度の審議会スケジュールについて
- ・事務局職員名簿
- ・えこねこ通信（予定稿）

【出席委員】 14名

【欠席委員】 1名

【事務局】 9名

【報道・傍聴者】 0名

【会議内容(要旨)】

1 開 会

- ・ 会議の成立と公開について報告（事務局）

2 委嘱書交付及び委員紹介

- ・ 委嘱書交付は、時間の都合上、事前に机上へ配布（事務局）
- ・ 資料2「長野市廃棄物減量等推進審議会名簿」により紹介（事務局）
- ・ 資料1「長野市廃棄物減量等推進審議会について」により説明（事務局）

3 環境部長あいさつ

令和3年度第4回長野市廃棄物減量等推進審議会の開催に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

この度の改選に当たり、本審議会の委員にご就任いただいたこと、また本日はお忙しい中ご出席いただいたこと、感謝申し上げます。2年間の任期となるが、どうぞよろしく願い申し上げます。

年が明け、新型コロナウイルスのオミクロン株が猛威を振るっており、本日の審議会の開催についても慎重な判断が必要となっていた。

本日は、長野市一般廃棄物処理基本計画の答申案を御決定いただく大事な会議であるため、換気・消毒等を徹底して開催させていただくこととした。ご理解をよろしくお願ひしたい。

本日は、委員の皆さまの幅広い見識の中から、ご意見をいただければと思う。どうぞよろしくお願ひする。（環境部長）

4 事務局自己紹介

「事務局職員名簿」の順に自己紹介（事務局）

5 正副会長選出

（徳武委員）事務局案を提示いただきたい。

（事務局）会長には小木曾委員、副会長には河村委員にご就任いただきたいとご提案申し上げます。

《拍手で賛同の意を表明》

6 正副会長あいさつ

（小木曾会長）会長就任に当たり、一言ご挨拶申し上げます。先ほど会長にご指名いただいた小木曾でございます。皆さまにおかれましては、お忙しい中ご足労いただき感謝申し上げます。

本日は、長野市一般廃棄物処理基本計画の答申案を決定したいと思う。初めて参加する方がいらっしゃるの、少し申し上げますと、一昨年からお手元にある計

画書について議論してきた。そして、市においてパブリックコメントを行い、最終案になったものを今月末に市長に答申するというところまで来て委員の改選になった。突然ここからの審議となってしまう委員もいらっしゃると思うが、本日は答申案を最終決定して市長へ答申申上げるという大事な会議である。どうぞよろしく願います。

(河村副会長) 副会長に就任しました河村と申します。小木曾会長をしっかりサポートしていきたいと思う。

会長もおっしゃったとおり、初めてこの会議に出席される委員の方もいらっしゃると思いますが、これまでどのような議論をしてきたかを確認いただく場になるかと思う。

本日はよろしく願ひ申し上げます。

7 議 事

(1) 長野市一般廃棄物処理基本計画について

◇資料3「長野市一般廃棄物処理基本計画について」、資料4「長野市一般廃棄物処理基本計画（概要版）」及び資料5「長野市一般廃棄物処理基本計画（本編）」により説明（事務局）

(会長) 何かご質問等ありましたらお出しいただきたい。

<以下、質疑応答>

(篠原委員) 食品ロス削減推進計画を位置付け、わたしたちひとり一人が行動しましょうとあるが、どう行動していいか分からない人がいるのではないかと思う。

私たち信州子ども食堂ネットワークでは、フードバンク・フードドライブ活動を行っているが、まだまだ周知できていないと思う。フードドライブの開催についても、えこねこ通信等に載せてもらえると思う。

(副会長) 何がフードロスにつながっているかが認識できていないことが結構あると思う。審議会の資料を見ていて、こういう時に発生すると気付いたことがある。今後は、気付いていないフードロスを認識してもらおうという意味でも啓発をした方が良いと思う。

(事務局) フードドライブについては、えこねこ通信への掲載は間に合わないが、毎年各地区の環境美化の役員用に作成している手引にフードドライブについて掲載させていただく予定。今後は自治会等にも呼びかけていきたいと思う。

次にどのような時に食品ロスが発生しているかについては、コロナの影響で啓発活動が十分にできていない状況があるが、今後取り組んで参りたい。

(浅野委員) 食品ロスに関する指標を長野市独自に新規で設定とあるが、同規模

の市町村で同じような目標値を設定しているのか。また、目標の実現可能性はあるのか。

(事務局) 調査した限り同じような数値目標を設定している市町村はない。

また、SDGsを踏まえた国の食品ロス削減推進法及び基本方針では、2030年度までに2000年度比食品ロス量を半減する目標を掲げているが、2000年度の食品ロス量が示されておらず、本市でも数字を持っていなかった。本計画の策定に当たり、2000年度の食品ロス量を推計したところ、一人一日当たり46.5グラムを算出されたことから、2030年度に一人一日当たり23グラムとすることが求められる。この結果から、令和8年度までにどのような状態になっていけばいいか、いわゆるバックキャストしたところ、一人一日当たり27.0グラムということになった。この目標はかなり厳しい目標ではあるが、ご審議いただいて決定させていただいたもの。現状値から見ると一人一日当たり10グラム削減というのは、小さじ1杯程度のご飯を想像していただくと分かると思うが、なかなか難しく元々意識の高い人はロスを出していないと思う。

(会長) 食品ロス量の数値は長野市独自となる。事務局からも説明があったが達成は難しいかもしれないが、とりあえず目標を立てないと検証できないということで設定したものになる。

質疑は以上までとして、この内容で市長へ答申したいと思う。答申書の案文について事務局で用意してあるので、お配りいただきたい。また、答申書について説明をお願いします。

◇資料6「答申書案」により説明(事務局)

(河西委員)「マイバッグ」という言葉が気候正義の観点から適切ではないと思う。今後の啓発の際には検討いただきたい。

(竹重委員)この文書は残るので、修正した方がいいと思う。

(会長)資料4を見ても、「マイバッグ」という言葉がなくても意味が分かるので削除するということでしょうか。

(事務局)資料4については、「マイバッグ等」を削除したいと思う。また、本編版についても確認し、削除したい。

◇答申案が決定したため、答申書案により市長へ答申することを決定。

答申の日程は、令和4年1月31日(月)、正副会長で市長へ答申することとする。

(2) 一般廃棄物(し尿及び生活雑排水)処理手数料の改定並びに令和4年度の審議会スケジュールについて

◇資料7「一般廃棄物(し尿及び生活雑排水)処理手数料の改定並びに令和4年度の審議会スケジュールについて」により説明(事務局)

(会長) 何かご質問等ありましたらお出しいただきたい。

<以下、質疑応答>

(竹重委員) 今後、仮設トイレのくみ取りは今後なくなっていくと思うが、そのような状況であると、料金の値上げはせざるを得ないと思う。

また、シート4に示してある収集運搬量の減り方が緩やかになっているのはなぜか。

さらに、長野市生活環境協同組合に加盟している組合員は、コロナ禍の影響によって減少しているのか併せて伺いたい。

(事務局) 減り方が緩やかになっている理由は、下水道接続する数がピークを越えたためと考えられる。繋げられるところは繋がっていると推察される。ではどのようなところが残っているかと言うと、アパートや借家であり、世帯主自身では接続ができないところ、または世帯主が高齢化しておりトイレだけリフォームしても後継者がおらず接続に踏み切れないところが残っている。

また、詳細な分析はしていないが人口減少している中で、下水道が通っていない地域の方が人口の減少が激しいのではと推察する。以上のようなことにより減り方が緩やかになっていると考えられる。

次に現在、組合には8社加盟している。3年前に1社廃業したが、その理由は後継者がいないとのことだった。現在、隣接を担当していた組合員に顧客を引き継いでいる。現在の組合員数を他市と比べるとやや過剰な状況ではないかとみている。

(竹重委員) 下水道に接続することは、大きな個人負担もあることは承知しているが、いずれくみ取りは無くなっていくことを思うと、下水道への接続をより強力に促進していく考えはあるのか。

(事務局) 先ほど組合員数について述べさせてもらったが、浄化槽の清掃は必ず残り、また下水道が通っていない地域があることから、組合はどうしても残る必要があるとも考えている。環境部としては、発生したし尿等を適切に処理することを第一に行って参りたい。下水道の接続促進については、上下水道局において戸別訪問等で進める体制を取っている。

(会長) 災害が発生した場合も仮設トイレの収集が必要になってくることから、組合はどうしても残ってもらわなければならないという面がある。

(徳武委員) 長野エコ活動推進本部からお知らせになるが、これまで30・10運動を推進し、事業系の可燃ごみの減量に取り組んできたが、今年度はユーチューブ動画を作成している。6秒間の動画になるが、お知らせさせていただいた。

8 その他

○本日の議事録は、事務局でまとめたものをお送りし、承認後に公開したい。簡単な日時や概要等をまとめた簡易的な開催結果と本日の資料は、別途ホームページで公開させていただく。(事務局)

9 閉会

(11時30分閉会)